

～ジュネーブ音楽院<QUAT' SIX> (4歳～6歳)クラスの今～

—ジュネーブ音楽院<QUAT' SIX> (4歳～6歳)

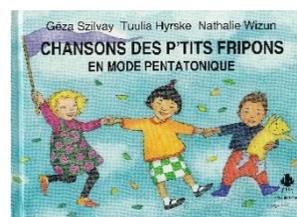
《若い芽のピアノ》《ヴァイオリンの庭》《打楽器の手ほどき》
《音楽の手ほどき》子供クラスの紹介。



—《若い芽のピアノ》クラス (5歳) の工夫を凝らしたグループレッスン



—どうやってピアノ学習に入っていくのか?



10月25日18時—20時 C604教室でカトリーヌ・ニキティエヌ先生（ジュネーブ音楽院子供クラス教授）の講座が行われました。

パワーポイントやビデオを使ったジュネーブ音楽院「子供クラスの紹介」と「ピアノ導入の方法」が説明されました。ヨーロッパではピアノを始める年齢が7歳ぐらいが一般的ですが、ジュネーブ音楽院では3歳からの親子クラス、次に《若い芽のピアノ》クラス（5歳）で、グループでピアノを習います。

「耳で聞くこと」を重視した教育法です。

ビデオでは、子供たちが自分たちで考えながら、ピアノのメロディーやハーモニーを覚えて行く様子が良く分かりました。又<QUAT' SIX> (4歳～6歳)全体でのマラソンコンサートで、オーケストラとのピアノ連弾での共演も興味を魅かれました。

参加者は学部生・大学院生、本学講師で、どなたも熱心に聞かれ、終了後のディスカッションも多くの質問が飛び交いました。（通訳末高明美）



